

# 防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予察防除情報第14号

## 大豆 ハスモンヨトウの防除対策について

ハスモンヨトウの発生が多い状況が続いています。気温もしばらくはかなり高い見込みですので、今後、さらに被害の増加が予想されます。下記の点に留意して防除指導をお願いします。

### 記

#### 1. 発生状況等

- (1) 大豆の10月前期の巡回調査(6筆)の結果、寄生株率は0.7%(平年 3.7%)、株当たり虫数は0.01頭(同 0.20頭)、白変葉発生圃場率は33.3%(同 34.7%)であったが、一部多発圃場を認めた。
- (2) 10月3半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、発生を認めなかった(同 寄生株率0.6%、株当たり虫数0.01頭)。
- (3) フェロモントラップ(諫早市)の誘殺量は、9月5半旬に大きなピークがあり、その後10月3半旬では平年並で推移している(図)。
- (4) 気象予報(福岡管区气象台、令和6年10月10日発表)によると、向こう1か月の気温はかなり高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

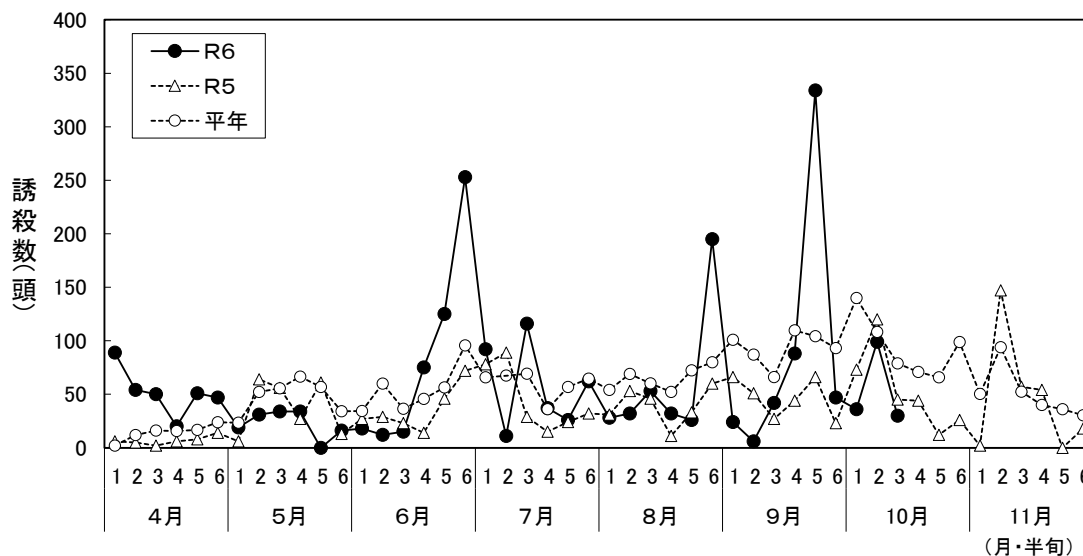


図 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越町)

#### 2. 防除対策

- (1) 圃場の見回りを徹底し早期発見に努め、卵塊や分散前のふ化幼虫は見つけ次第除去し、適切に処分する。
- (2) 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので、若・中齢幼虫期に防除を行う。なお、薬剤は虫体によくかかるよう丁寧に散布する。
- (3) 薬剤散布にあたっては、収穫前日数に気をつけて薬剤を選択し、使用基準を遵守する。

---

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室  
(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス

: <https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/JPP/index.html>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室  
(長崎県病害虫防除所) TEL : 0957-26-0027

